

博愛の園拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 1

法 人 名：社会福祉法人 博愛会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	93,791,076	102,580,327	△8,789,251	流動負債	336,510,780	339,991,052	△3,480,272
現金預金	38,782,635	48,128,377	△9,345,742	短期運営資金借入金	312,181,127	314,481,127	△2,300,000
事業未収金	54,107,098	53,264,142	842,956	本部	312,181,127	314,481,127	△2,300,000
立替金	644,999	741,519	△96,520	事業未払金	15,451,119	16,452,875	△1,001,756
仮払金	43,618	74,019	△30,401	預り金	29,692	29,692	
その他の流動資産	212,726	372,270	△159,544	職員預り金	1,127,009	1,131,239	△4,230
				仮受金	1,607,753	1,635,319	△27,566
				賞与引当金	6,114,080	6,260,800	△146,720
固定資産	709,274,481	717,054,270	△7,779,789	固定負債	20,441,000	29,369,000	△8,928,000
基本財産	688,949,895	695,271,364	△6,321,469	設備資金借入金	20,441,000	29,369,000	△8,928,000
土地	402,325,844	402,325,844		負債の部合計	356,951,780	369,360,052	△12,408,272
建物	286,624,051	292,945,520	△6,321,469	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	20,324,586	21,782,906	△1,458,320	基本金	205,208,800	205,208,800	
土地	4,150,000	4,150,000		基本金	205,208,800	205,208,800	
建物	2,575,238	3,072,011	△496,773	国庫補助金等特別積立金	224,404,715	236,127,885	△11,723,170
構築物	2,921,820	3,654,140	△732,320	国庫補助金等特別積立金	224,404,715	236,127,885	△11,723,170
車輛運搬具	2	2		その他の積立金			
器具及び備品	10,677,526	10,906,753	△229,227	次期繰越活動増減差額	16,500,262	8,937,860	7,562,402
				(うち当期活動増減差額)	7,562,402	△4,958,939	12,521,341
				純資産の部合計	446,113,777	450,274,545	△4,160,768
資産の部合計	803,065,557	819,634,597	△16,569,040	負債及び純資産の部合計	803,065,557	819,634,597	△16,569,040

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(博愛の園拠点区分用)

別紙2

頁 2

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、構築物、車輛運搬具、器具及び備品 一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金―決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期相当する金額を賞与引当金に計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度、及び勤労者退職金共済機構の給付制度による

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 博愛の園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
 - ア 本部
 - イ 特別養護老人ホーム
 - ウ ショートステイ
 - エ デイサービス
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
 - ア 本部
 - イ 特別養護老人ホーム
 - ウ ショートステイ
 - エ デイサービス

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	402,325,844			402,325,844
(基)建物	292,945,520	8,800,000	15,121,469	286,624,051
合 計	695,271,364	8,800,000	15,121,469	688,949,895

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基) 土地	402,325,844		402,325,844
(基) 建物	708,384,600	421,760,549	286,624,051
土地	4,150,000		4,150,000
建物	12,155,885	9,580,647	2,575,238
構築物	11,776,000	8,854,180	2,921,820
車輛運搬具	1,321,525	1,321,523	2
器具及び備品	51,290,958	40,613,432	10,677,526
合 計	1,191,404,812	482,130,331	709,274,481

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

フォンテーヌ拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 4

法人名：社会福祉法人 博愛会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	6,042,412	4,928,426	1,113,986	流動負債	8,859,238	8,420,333	438,905
現金預金	2,597,706	1,680,529	917,177	事業未払金	7,902,738	7,506,254	396,484
事業未収金	2,142,234	2,240,305	△98,071	職員預り金	72,120	89,359	△17,239
仮払金	1,302,472	1,007,592	294,880	仮受金	120,120	42,120	78,000
				賞与引当金	764,260	782,600	△18,340
固定資産	146,552,210	154,273,574	△7,721,364	固定負債	89,620,155	81,137,655	8,482,500
基本財産	139,071,790	146,698,411	△7,626,621	長期預り金	89,620,155	81,137,655	8,482,500
建物	139,071,790	146,698,411	△7,626,621	負債の部合計	98,479,393	89,557,988	8,921,405
その他の固定資産	7,480,420	7,575,163	△94,743	純 資 産 の 部			
建物	172,977	212,815	△39,838	基本金			
構築物	6,008,680	6,025,360	△16,680	国庫補助金等特別積立金	69,251,917	73,057,503	△3,805,586
器具及び備品	1,298,763	1,336,988	△38,225	国庫補助金等特別積立金	69,251,917	73,057,503	△3,805,586
				その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	△15,136,688	△3,413,491	△11,723,197
				(うち当期活動増減差額)	△11,723,197	1,856,062	△13,579,259
				純資産の部合計	54,115,229	69,644,012	△15,528,783
資産の部合計	152,594,622	159,202,000	△6,607,378	負債及び純資産の部合計	152,594,622	159,202,000	△6,607,378

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物、構築物、器具及び備品 一定額法
- (2) 引当金の計上基準
- ・賞与引当金 ー決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属するに相当する金額を賞与引当金に計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び 勤労者退職金共済機構の給付制度による。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- 当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。
- (1) フォンテース計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)建物	146,698,411		7,626,621	139,071,790
合 計	146,698,411	0	7,626,621	139,071,790

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)建物	385,370,000	246,298,210	139,071,790
建物	594,595	421,618	172,977
構築物	6,826,000	817,320	6,008,680
器具及び備品	25,759,479	24,460,716	1,298,763
合 計	418,550,074	271,997,864	146,552,210

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

けやき拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 7

法人名：社会福祉法人 博愛会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	10,963,815	13,821,064	△2,857,249	流動負債	2,590,297	2,660,567	△70,270
現金預金	4,816,470	8,902,389	△4,085,919	預り金	139,073	139,073	
事業未収金	5,856,928	4,628,258	1,228,670	職員預り金	158,444	173,694	△15,250
立替金	290,417	290,417		賞与引当金	2,292,780	2,347,800	△55,020
固定資産	103,652,904	106,385,051	△2,732,147	固定負債	3,508,000	10,228,000	△6,720,000
基本財産	49,750,704	52,182,129	△2,431,425	設備資金借入金	3,508,000	10,228,000	△6,720,000
建物	49,750,704	52,182,129	△2,431,425	負債の部合計	6,098,297	12,888,567	△6,790,270
その他の固定資産	53,902,200	54,202,922	△300,722	純 資 産 の 部			
土地	53,290,000	53,290,000		基本金			
構築物	612,192	912,914	△300,722	国庫補助金等特別積立金	8,023,080	8,413,080	△390,000
器具及び備品	8	8		国庫補助金等特別積立金	8,023,080	8,413,080	△390,000
				その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	100,495,342	98,904,468	1,590,874
				(うち当期活動増減差額)	1,590,874	7,408,056	△5,817,182
				純資産の部合計	108,518,422	107,317,548	1,200,874
資産の部合計	114,616,719	120,206,115	△5,589,396	負債及び純資産の部合計	114,616,719	120,206,115	△5,589,396

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(けやき拠点区分用)

別紙2

頁 8

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、構築物、器具及び備品一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属するに相当する金額を賞与引当金に計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び 勤労者退職金共済機構の給付制度による

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) けやき計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)建物	52,182,129		2,431,425	49,750,704
合 計	52,182,129	0	2,431,425	49,750,704

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地けやき駐車場(鶴賀苗間平1621-27)80.78㎡	53,290,000 円
計	53,290,000 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 八十二銀行(けやき駐車場購入)	1,615,000 円
計	1,615,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)建物	152,107,884	102,357,180	49,750,704
土地	53,290,000		53,290,000
構築物	7,621,641	7,009,449	612,192
器具及び備品	5,230,094	5,230,086	8
合 計	218,249,619	114,596,715	103,652,904

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び 純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

博愛保育園拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 10

法人名：社会福祉法人 博愛会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	87,826,371	76,223,095	11,603,276	流動負債	34,138,849	45,684,708	△11,545,859
現金預金	87,434,825	68,028,425	19,406,400	事業未払金	20,000,804	29,369,968	△9,369,164
事業未収金	306,546	8,194,670	△7,888,124	1年以内返済予定設備資金借入金	3,234,000	3,234,000	
前払費用	85,000		85,000	預り金		34,386	△34,386
				職員預り金	3,247,663	3,575,911	△328,248
				前受金	6,382	1,870,443	△1,864,061
				賞与引当金	7,650,000	7,600,000	50,000
固定資産	644,074,927	657,212,422	△13,137,495	固定負債	20,992,622	25,956,029	△4,963,407
基本財産	515,961,901	533,703,876	△17,741,975	設備資金借入金	12,145,500	15,379,500	△3,234,000
土地	235,631,000	235,631,000		退職給付引当金	8,847,122	10,576,529	△1,729,407
建物	280,330,901	298,072,876	△17,741,975	負債の部合計	55,131,471	71,640,737	△16,509,266
その他の固定資産	128,113,026	123,508,546	4,604,480	純 資 産 の 部			
土地	33,650,000	33,650,000		基本金	91,529,565	91,529,565	
建物	9,831,541	10,827,397	△995,856	基本金	91,529,565	91,529,565	
構築物	47,733,765	41,628,756	6,105,009	国庫補助金等特別積立金	31,900,775	33,819,632	△1,918,857
車輛運搬具	1	1		国庫補助金等特別積立金	31,900,775	33,819,632	△1,918,857
器具及び備品	24,715,165	25,313,879	△598,714	その他の積立金			
有形リース資産	4	4		次期繰越活動増減差額	553,339,487	536,445,583	16,893,904
権利	651,240	651,240		(うち当期活動増減差額)	16,893,904	△23,865,278	40,759,182
退職給付引当資産	11,356,231	10,843,796	512,435				
差入保証金	7,000	7,000					
長期前払費用	168,079	586,473	△418,394				
				純資産の部合計	676,769,827	661,794,780	14,975,047
資産の部合計	731,901,298	733,435,517	△1,534,219	負債及び純資産の部合計	731,901,298	733,435,517	△1,534,219

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品 一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金 ー長野県社会福祉協議会の長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済制度に加入している。退職給付引当資産及び退職給付引当金は掛金累計額で計上している。
 - ・賞与引当金 ー翌年度の最初に支給する賞与の支払いに備えるため、見込額に基づいて計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び長野県社会福祉協議会の長野県民間社会福祉事業従事者退職年金制度を採用している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 認定こども園 博愛保育園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊾))
ア 博愛保育園
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊿))
ア 博愛保育園

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	235,631,000			235,631,000
(基)建物	298,072,876		17,741,975	280,330,901
合 計	533,703,876	0	17,741,975	515,961,901

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基)子育て支援敷地(鶴賀苗間平1720-10.11)	49,400,000 円
計	49,400,000 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 福祉医療機構(博愛保育園舎整備)	7,968,000 円
計	7,968,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基) 土地	235,631,000		235,631,000
(基) 建物	546,064,272	265,733,371	280,330,901
土地	33,650,000		33,650,000
建物	20,736,020	10,904,479	9,831,541
構築物	68,499,430	20,765,665	47,733,765
車輛運搬具	4,259,640	4,259,639	1
器具及び備品	84,174,288	59,459,123	24,715,165
有形リース資産	24,073,488	24,073,484	4
合 計	1,017,088,138	385,195,761	631,892,377

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

松ヶ丘保育園拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 13

法 人 名：社会福祉法人 博愛会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	44,127,785	34,236,013	9,891,772	流動負債	27,389,293	23,390,279	3,999,014
現金預金	35,766,306	23,370,863	12,395,443	事業未払金	19,251,191	16,372,162	2,879,029
未収補助金	8,325,180	10,832,825	△2,507,645	1年以内返済予定設備資金借入金	3,610,000	3,610,000	
仮払金	14,004	10,030	3,974	預り金	2,140		2,140
1年以内提供予定長期前払費用	22,295	22,295		職員預り金	1,915,165	808,117	1,107,048
				仮受金	10,797		10,797
				賞与引当金	2,600,000	2,600,000	
固定資産	123,411,837	131,309,675	△7,897,838	固定負債	12,001,408	16,223,432	△4,222,024
基本財産	93,659,309	99,660,575	△6,001,266	設備資金借入金	3,610,000	7,220,000	△3,610,000
建物	93,659,309	99,660,575	△6,001,266	退職給付引当金	8,391,408	9,003,432	△612,024
その他の固定資産	29,752,528	31,649,100	△1,896,572	負債の部合計	39,390,701	39,613,711	△223,010
構築物	9,118,644	9,769,631	△650,987	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	2	2		基本金			
器具及び備品	12,400,055	12,844,448	△444,393	国庫補助金等特別積立金	51,498,263	55,006,872	△3,508,609
有形リース資産	2	2		国庫補助金等特別積立金	51,498,263	55,006,872	△3,508,609
退職給付引当資産	8,202,240	9,003,432	△801,192	その他の積立金			
長期前払費用	31,585	31,585		次期繰越活動増減差額	76,650,658	70,925,105	5,725,553
				(うち当期活動増減差額)	5,725,553	13,577,774	△7,852,221
				純資産の部合計	128,148,921	125,931,977	2,216,944
資産の部合計	167,539,622	165,545,688	1,993,934	負債及び純資産の部合計	167,539,622	165,545,688	1,993,934

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(松ヶ丘保育園拠点区分用)

別紙2

頁 14

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、構築物、車輛運搬具、器具及び備品 一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金 長野県社会福祉協議会の長野県民間社会福祉事業従事者退職者退職年金共済制度に加入している
 - ・賞与引当金 翌年度の最初に支給する賞与の支払いに備えるため、見込額に基づいて計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び長野県社会福祉協議会の長野県民間社会福祉事業従事者退職年金共済制度を採用している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 松ヶ丘保育園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊾))
ア 松ヶ丘保育園
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊿))
ア 松ヶ丘保育園

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)建物	99,660,575		6,001,266	93,659,309
合 計	99,660,575	0	6,001,266	93,659,309

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物(基)松ヶ丘保育園 (安茂里小市1-5288-1)1067.35㎡	93,659,309 円
計	93,659,309 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 福祉医療機構 松ヶ丘保育園舎施設	7,220,000 円
計	7,220,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)建物	237,929,341	144,270,032	93,659,309
構築物	28,596,954	19,478,310	9,118,644
車輛運搬具	6,119,760	6,119,758	2
器具及び備品	48,537,957	36,137,902	12,400,055
有形リース資産	7,094,400	7,094,398	2
合 計	328,278,412	213,100,400	115,178,012

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

博愛の園. 拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 16

法 人 名 : 社会福祉法人 博愛会 (単位 : 円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	2, 866, 608	1, 726, 504	1, 140, 104	流動負債	9, 178, 654	9, 108, 282	70, 372
現金預金	2, 474, 666	1, 149, 795	1, 324, 871	事業未払金	8, 019, 599	7, 916, 257	103, 342
事業未収金	381, 942	566, 709	△184, 767	職員預り金	67, 255	74, 025	△6, 770
仮払金	10, 000	10, 000		賞与引当金	1, 091, 800	1, 118, 000	△26, 200
固定資産	4, 161, 280	4, 615, 431	△454, 151	固定負債			
基本財産				負債の部合計	9, 178, 654	9, 108, 282	70, 372
その他の固定資産	4, 161, 280	4, 615, 431	△454, 151	純 資 産 の 部			
建物	4, 161, 268	4, 615, 419	△454, 151	基本金			
器具及び備品	12	12		国庫補助金等特別積立金	2, 740, 508	3, 039, 602	△299, 094
			国庫補助金等特別積立金	2, 740, 508	3, 039, 602	△299, 094	
			その他の積立金				
			次期繰越活動増減差額	△4, 891, 274	△5, 805, 949	914, 675	
			(うち当期活動増減差額)	914, 675	△4, 383, 742	5, 298, 417	
			純資産の部合計	△2, 150, 766	△2, 766, 347	615, 581	
資産の部合計	7, 027, 888	6, 341, 935	685, 953	負債及び純資産の部合計	7, 027, 888	6, 341, 935	685, 953

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(博愛の園. 拠点区分用)

別紙2

頁 17

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、器具及び備品一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属するに相当する金額を賞与引当金に計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び 勤労者退職金共済機構の給付制度による。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 博愛の園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
 - ア 居宅介護支援センター
 - イ 地域包括支援センター
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
 - ア 居宅介護支援センター
 - イ 地域包括支援センター

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	20,265,000	16,103,732	4,161,268
器具及び備品	2,997,540	2,997,528	12
合 計	23,262,540	19,101,260	4,161,280

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

高木クリニック拠点区分 貸借対照表

2025年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)
頁 19

法 人 名 : 社会福祉法人 博愛会 (単位 : 円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	4, 571, 989	6, 710, 719	△2, 138, 730	流動負債	875, 706	854, 821	20, 885
現金預金	3, 741, 674	5, 866, 282	△2, 124, 608	事業未払金	95, 254	45, 758	49, 496
事業未収金	438, 460	438, 460		預り金	83, 450	83, 450	
貯蔵品	389, 575	405, 977	△16, 402	職員預り金	41, 922	54, 813	△12, 891
仮払金	2, 280		2, 280	賞与引当金	655, 080	670, 800	△15, 720
固定資産	35, 998, 010	36, 118, 460	△120, 450	固定負債	9, 858, 000	12, 090, 000	△2, 232, 000
基本財産				長期運営資金借入金	9, 398, 000	11, 630, 000	△2, 232, 000
その他の固定資産	35, 998, 010	36, 118, 460	△120, 450	退職給付引当金	460, 000	460, 000	
土地	35, 200, 000	35, 200, 000		負債の部合計	10, 733, 706	12, 944, 821	△2, 211, 115
建物	1	1		純 資 産 の 部			
車輛運搬具	3	3		基本金			
器具及び備品	571, 376	691, 826	△120, 450	国庫補助金等特別積立金			
権利	198, 180	198, 180		その他の積立金			
その他の固定資産	28, 450	28, 450		次期繰越活動増減差額	29, 836, 293	29, 884, 358	△48, 065
				(うち当期活動増減差額)	△48, 065	3, 025, 438	△3, 073, 503
				純資産の部合計	29, 836, 293	29, 884, 358	△48, 065
資産の部合計	40, 569, 999	42, 829, 179	△2, 259, 180	負債及び純資産の部合計	40, 569, 999	42, 829, 179	△2, 259, 180

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(高木クリニック拠点区分用)

別紙2

頁 20

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物、車両運搬具、器具及び備品 一定額法
- (2) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一決算日後最初に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属するに相当する金額を賞与引当金に計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、勤労者退職金共済機構の給付制度による。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 高木クリニック計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	35,200,000		35,200,000
建物	10,185,000	10,184,999	1
車両運搬具	9,020,732	9,020,729	3
器具及び備品	33,205,950	32,634,574	571,376
その他の固定資産	28,450		28,450
合 計	87,640,132	51,840,302	35,799,830

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし